

計画項目番号	63	計画担当部課	神岡振興事務所			
基本的方策	IV 適正な財政運営	計画作成部課	神岡振興事務所			
重点項目	i 計画的な予算執行	計画関係部課	神岡振興事務所			
計画項目名	エコカー（低燃費車）の導入による公用車の維持経費の抑制					
現状と課題 （取組の必要性） 取組項目の概要 （具体的手法）	<p>神岡振興事務所総務係所管の公用車は、平成24年度実績で7台、年間走行距離89,540km・燃料7,773ℓ、平均燃費11.82ℓであり、内6台が走行距離14万kmを越えている。平成25年度からは1台減少したことから、1台あたりの使用頻度が増えると共に経年数や走行距離が多いため故障の発生回数が増加傾向で、維持費の抑制が課題である。また、行政区域が広いため、必然的に公用車の使用回数が増えることに加え、使用したい車両が障害児保育の事業、研修会（遠距離：岐阜市出張）に使用されることが多く、他の車両使用を余儀なくされることとなり、使用目的と車両のミスマッチを起している。</p> <p>このため、計画的に低燃費車両への更新を進めるとともに、近辺での公用車使用のルールを設けるなど、限られた公用車数の中で効率的な利用形態の構築するとともに、総燃料費の削減を図る。</p>					
取組による効果 （具体的目標）	年式が古く燃費効率の悪い公用車をエコカー（低燃費車）と軽自動車に更新して、使用目的に応じた適切な車両選択を可能にすることで、維持経費の抑制を図る。					
	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
計 画	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公用車更新計画に基づき、2台の公用車を普通車からエコカー（低燃費車）、軽自動車への更新に努める。（更新車両：デュエット⇒アルトエコ CR-V⇒ミニキャブに更新済み）</li> <li>・近場の用件は、できるだけ二輪車（原付・自転車）の利用に努め、一層の燃料費削減を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公用車更新計画に基づき、1台の公用車を普通車からエコカー（低燃費車）への更新に努める。（更新予定車両：カルディナ）</li> <li>・近場の用件ではできるだけ二輪車（原付・自転車）の利用に努め、一層の燃料費削減を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公用車更新計画に基づき、2台の公用車を普通車からエコカー（低燃費車）への更新に努める。（更新予定車両：カローラフィールダー、コルト）</li> <li>・近場の用件ではできるだけ二輪車（原付・自転車）の利用に努め、一層の燃料費削減を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近場の用件ではできるだけ二輪車（原付・自転車）の利用に努め、一層の燃料費削減を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近場の用件ではできるだけ二輪車（原付・自転車）の利用に努め、一層の燃料費削減を図る。</li> </ul>
	目標	燃料費（使用量）の前年比減を達成する。	前年度に同じ	前年度に同じ	前年度に同じ	前年度に同じ
	目標の説明 （数値目標 の場合は 根拠）					
実 績	取組内容					
	目標に 対する結果					
	結果の説明 （数値結果 の場合は 根拠）					
評 価	評価					
	評価の理由 及び説明					
見 直 し	計画改良が 必要な点、 翌年度以降 計画の何を 見直したか					
備 考 （特記事項）						